

「復興農学会」事務局会議（第18回）議事録

文責 新田 洋司（福島大学）

日時 2020年10月5日（月）15時00分～15時40分

方法 ZoomによるWeb会議

出席予定者 伊藤 央奈（郡山女子大学）、溝口 勝（東京大学）、杉野 弘明（同）、菅原 優（東京農業大学）、大川 泰一郎（東京農工大学）、小倉 振一郎（東北大学）、内田 修司（福島高専）、新田 洋司（福島大学）、横山 正（同）、松島 武司（福島イノベ機構）  
（敬称略）

議事録

1. 学会誌の内容・編集等について（横山）【資料】

横山 特任教授より資料にもとづいて、「編集委員会規程」、「原稿作成要領」、「原稿例」、「投稿規定」の修正案が説明された。審議の結果、▼「原稿作成要領」で図表ファイル形式に“(カラー画像 350dpi 以上、白黒画像 200dpi 以上)”を加筆、▼「原稿作成要領」および「原稿例」のWEB情報に“(2020年10月4日閲覧)”を加筆し、確定することが了承された。今後は、本学会ホームページにこの情報をアップし（溝口教授）、論文原稿の募集を始めることとなった。

2. 入会申込書について（新田）【資料】

新田より資料にもとづいて、入会手続きをホームページでできない場合に使う「入会申込書」（案）について提案があった。審議の結果、了承された。なお、入会の手続きにはホームページを使うことを基本とし、ホームページでの入会手続きが困難な場合にのみこの「入会申込書」を使うことが確認された。

3. 第4回研究例会の開催について（菅原）

菅原 教授より、10月17日に浪江町で開催される「浪江町復興講座」（テーマ：地域資源を用いた6次産業化の取り組み）について説明があった。審議の結果、本学会の共催とすること、また、第4回研究例会とすることが了承された。

浪江町復興講座④

テーマ 地域資源の活用と六次産業化—オホーツク産小麦ともち麦を中心に—

講師 小川 繁幸 氏（東京農業大学自然資源経営学科 助教）

日時 10月17日（土）13時30分～15時00分

場所・方法 浪江町地域スポーツセンター・Zoom

主催 東京農業大学

共催 復興農学会

4. 東京大学農学部オンライン公開セミナーの開催について（溝口）【資料】

溝口 教授より資料にもとづいて、10月17日にオンラインで開催される「公開セミナー」（東京大学大学院農学生命科学研究科における福島復興支援に係る教育研究の総括シンポジウム）について説明があった。審議の結果、本学会の後援が了承された。

第2回東京大学農学部オンライン公開セミナー

東京大学大学院農学生命科学研究科における福島復興支援に係る教育研究の総括シンポジウム

日時 10月17日（土）10時30分～17時00分

方法 Zoom

主催 東京大学大学院農学生命科学研究科

共催 （公財）農学会

後援 復興農学会、東京大学東日本大震災復興支援室

5. 「復興知」事業の後継事業について（松島）【資料】

松島 コーディネーターより資料にもとづいて、現在の「復興知」事業の後継事業について、文科省が概算要求を提出したことが報告された。また、種々意見交換があった。

6. ゆうちょ銀行の振替口座の開設について（新田）【資料】

新田より資料にもとづいて、ゆうちょ銀行の振替口座が開設されたことが報告された。

口座記号番号 00140-5-488013

口座名称 復興農学会（フッコウノウガツカイ）

加入者払込店・加入者払出店 金谷川

他行等からの振り込みの受取口座の場合

店名（店番） 〇一九（ゼロイチキュウ）店（019）

預金種目 当座

口座番号 0488013

7. その他

松島コーディネーターより、本年度はコロナ禍にあつて「復興知」事業の推進には困難が伴っているが、各大学等にあつては予算を有効に活用して欲しいとの助言があつた。

以上

次回

事務局会議（第19回） 2020年10月12日（月）15時00分～16時00分 ZoomによるWeb会議

第4回研究例会 2020年10月17日（土）13時30分～15時00分、「浪江町復興講座」（テーマ：地域資源を用いた6次産業化の取り組み）、浪江町・Zoom、本学会共催

東京大学農学部オンライン公開セミナー 2020年10月17日（土）10時30分～17時00分、東京大学大学院農学生命科学研究科における福島復興支援に係る教育研究の総括シンポジウム、Zoom、本学会後援